

鎌ヶ谷市

市民活動推進センター だより

発行: 鎌ヶ谷市市民活動推進センター 発行月: 平成19年7月 NO.2 (不定期)

♪ 市民活動推進センター 1周年記念イベント

日時...9月29日(土) 9:00~15:30
場所...鎌ヶ谷市生涯学習推進センター(まなびい 1階)
内容...団体インフォメーションブース、サロン etc を予定

お知らせ!

市民活動推進センターがオープンして、今年の10月で、1周年を迎えます。
その記念イベント開催に向けて、只今、準備中。
詳細については、後日の“センターだより”でお知らせします。
皆様のご参加を、お待ちしております!

団体紹介

鎌ヶ谷市内では、様々な公益活動団体が活動をしています。
当センターでは、それぞれの団体を訪問し、その活動内容などを「市民活動推進センターだより」に“団体紹介”として掲載しています。

NPO法人 きらら



集団生活の様子



プレイルーム



作業所「おんりい1」

【団体データ】

代表者	松村 幸江
団体活動場所	〒273-0128 鎌ヶ谷市中央2-17-1-103・104 (教職員住宅)
TEL&FAX	074-441-0098
e-mail	np0-kirara@a8.dion.ne.jp
会員数	33名 (児童デイサービス27名・小規模福祉作業所6名)

【活動情報】

- ☆ 放課後クラブきらら (児童デイサービス)・・・月曜日～金曜日
- ☆ 土曜企画 (児童デイサービス)・・・土曜日 (月2回)
- ☆ おんりい1 (小規模福祉作業所)・・・月曜日～金曜日

活動紹介



団体設立に至った経緯は？

放課後や夏休みなど、障がいを持った子どもたちは、家族（主に母親）と一緒に過ごし、家族以外（友達など）と遊ぶことが極端に少ないです。その現状を少しでも変えたい、という母親の思いから、平成 11 年 4 月放課後クラブ「きらら」が発足。中央児童センターの一室での活動が始まりました。

発足 1 年目は 1 日／週の活動でしたが、今では活動拠点を鎌ケ谷市教職員住宅に移し、月～土（土曜日は月 2 回）まで活動しています。平成 14 年には、NPO 法人を取得しました。



活動の目的は？

学校の放課後や長期休業中を、のびのびと安全に楽しく生活する場が得られることです。



どのような活動ですか？

放課後クラブや土曜企画では、散歩・自由遊び・電車を使ったお出掛けなど、子どもたち主導の遊びを通して、人と関わる楽しさや、気持ちを伝え合う喜びを感じられるようになることを大切にしています。

作業所では、全ての子どもたちが自分のできるところで作業に関わっていけるように、受託作業は行わず、農作業や紙すき、クッキーづくり、ビーズ細工などを行っています。また、販売も行っています。



何人ぐらいの子どもたちが来ていますか？

児童デイサービスは平日、一日に 6～7 人、土曜日は 10 人です。小規模福祉作業所は 6 人です。



団体のアピールポイントは？

- ◇母親同士が、とても仲が良い！
- ◇子どもたちと指導員が、2 対 1 に近い人員配置になっています。



喜びを感じるのは、どんな時？

- ◇自閉症のお子さんが、大人やお友達にやさしさを見せてくれた時
- ◇作業所で子どもたちが一生懸命に作った野菜や作品がほめられた時（子どもたちもとてもうれしそうにしています。）



これまで、そしてこれから・・・

措置法⇒支援費⇒障害者自立支援法と、福祉を取り巻く環境が大きく変遷する時期を、試行錯誤しながら進んできました。

福祉の活動においては、法制度の影響がとても大きく、今の障害者自立支援法においても様々な課題を感じています。今後の活動についても、見通しが立たないというのが実情ですね。



工夫していることは？

- ◇特に長期休業中の活動には、ボランティアさんの助けが必要不可欠です。そのボランティアさんを募集するため、長期休業中の活動内容と日程を、市の広報やボランティアセンター、県の HP、チラシ配布など、あらゆるツールで広く、積極的にお知らせしています。
- ◇さまざまな助成金制度を積極的に活用し、会の運営に役立てています。

マメ知識

児童デイサービスとは・・・

障害者自立支援法に定められている「訪問・通所系サービス」の一つで、介護給付の対象となるサービスです。障がいを持った子どもたちが施設に通い、日常生活の基本動作や集団生活への適応訓練を受けます。

WANTED!

！ 絵本やおもちゃ

使わなくなった絵本やおもちゃを寄付してください。

!! 長期休業中のボランティアさん

自分のできることで、お手伝いしてください。



取材を終え・・・

お話を伺いながら、子どもたちが楽しそうに農作業や、パン作り、作品づくりなどをしていく姿が頭に浮かんできました。松村さんの子どもたちに対する暖かい心が、ほのぼのと伝わってくる取材でした。

発行者所在地 鎌ケ谷市富岡 2-6-1 生涯学習推進センターまなびいプラザ 1 階

Tel 047-401-0891 Fax 047-401-0892

URL <http://www.collabo-kamagaya.jp/> e-mail sikatu@city.kamagaya.chiba.jp